

PTA主催の防犯講話「闇バイト・ネット犯罪に巻き込まれるな」

令和7年1月22日(水)7時間目に、PTA学年委員会が主催して、防犯講話を実施しました。

この講話は、最近ニュースでよく取り上げられている「闇バイト」に子どもが絶対に巻き込まれないようにしたいという保護者の強い思いのもと、3学年PTAの方々を中心に計画して、全校生徒・希望する保護者を対象に実施しました。講師について、茨城県弁護士会に相談して、種田・鈴木法律事務所の関山英忠様を紹介していただきました。

講話では、関山弁護士が「闇バイトは重い罪で、関わった少年が少年院に送致されたこと」「ごくふつうの少年で『家族に迷惑をかけたくない』気持ちで抜け出せなくなったこと」「SNSの闇バイトの実際の画面」「個人情報公開する危険」「闇バイトにだまされない視点」などをわかりやすく説明してくださいました。

講話後、3年生の會澤香音さんが「講話の内容を心に留めて、絶対に闇バイトに関わらないよう自分自身を守っていきます」と謝辞を述べました。

生徒のみなさんは、困ったこと、不安なことがあれば、一人で抱え込まずに、家族や先生、友達に相談しましょう。友達から相談を受けた生徒も闇バイトなどの危険性を感じたら、身近な大人に相談しましょう。

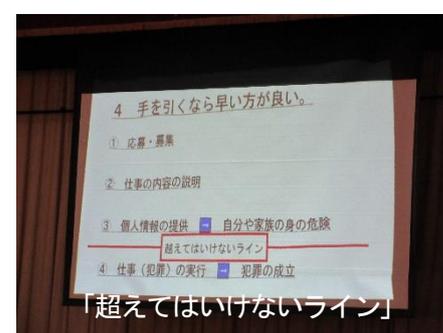
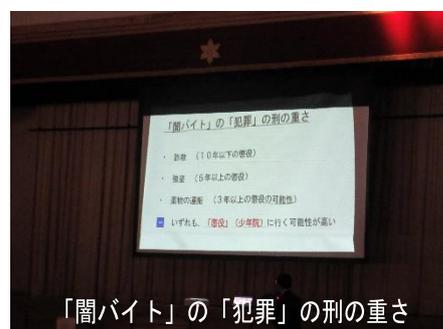
保護者は、生徒のみなさんが、毎日明るく楽しく過ごして、幸せな人生を送ることを心から願っています。

【関山弁護士の主な話】

- ・闇バイトは「銀行からお金をおろすだけで5万円もらえる」「ホワイト案件」「警察官も知り合い」などとSNSで募集。
- ・応募すると「テレグラム」「シグナル」など、メッセージが消えるアプリをダウンロードさせて、やりとりをする。
- ・家の住所、学生証、自宅付近の写真など個人情報を送るよう指示される(逃げられないよう情報を集めるため)。
- ・一度関わったら、後戻りできない。逮捕されて「もう闇バイトをしなくてよいので、ほっとした」と話す若者もいる。
- ・応募方法は「SNS等で自ら応募」「先輩・知人・友人に誘われた」「SNSで知り合った人から誘われた」がある。
- ・これからは、不特定多数の個人が情報を発信する時代。正しい情報を見極める能力は、サバイバルスキルである。
- ・高額なバイトの話は信用しない。もし手を出してしまったら、親、学校、警察、弁護士など誰かにすぐに相談すること。

【闇バイトにだまされない4つの視点】

- 1 人(情報)を信頼しない。→「誰」からの情報であるかが非常に重要。SNSの相手は顔が見えない=そこら辺の人。
- 2 報酬はもらえない(もらえるとは限らない)。→使い捨ての人材にされる。闇バイトは重い犯罪。1年以上刑務所へ。
- 3 犯罪はバレる。→絶対に見つからないことはあり得ない。不審な人の情報は、すぐに通報されて、警察に集まる。
- 4 手を引くなら絶対に早い方がいい。→過ちは誰にでもある。自分でやめないといつまでも闇バイトから逃れられない。



①

本当に怖い闇バイト

茨城県弁護士会
弁護士 関山 英忠

②

「闇バイト」ってなんだ？

「**犯罪**をする仕事」

- ・ 高額
- ・ その日払い
- ・ 楽で簡単
- ・ ホホワイト案件

③

「闇バイト」で行われる「犯罪」

- ・ 詐欺
- ・ 強盗
- ・ 薬物の運搬

など。

④

「闇バイト」の「犯罪」の刑の重さ

- ・ 詐欺 （10年以下の懲役）
- ・ 強盗 （5年以上の懲役）
- ・ 薬物の運搬 （3年以上の懲役の可能性）

いずれも、**「懲役」（少年院）**に行く可能性が高い

⑤

ある少年の話

私は、毎日両親から進路のことを聞かれるのが嫌でいつも両親とケンカしてました。

ある日家を出て、アルバイトをして生活していましたが、ある日、仲が良かった先輩から「銀行からお金を下ろして、それを他の人に渡す仕事やらない？1日5万円もらえる」と言われました。

やる？
 やらない？

⑥

ある少年の話

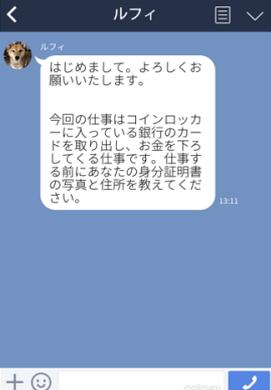
私は一回断りました。しかし、ある日のアルバイトに急に入れなくなってしまい、お金がなくなりました。

私は本当に悩みましたが、先輩に連絡して「銀行からお金を下ろす仕事をやりたい」と伝えました。

先輩に言われるがままに「シグナル」というアプリをダウンロードしたところ、メッセージが届きました。

怪しい？

⑦



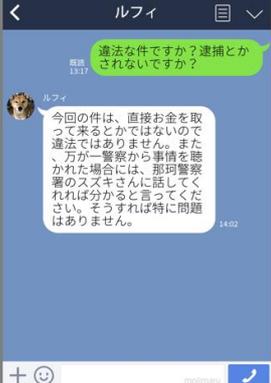
⑧

ある少年の話

身分証明書まで必要なのかと思い、不安になりましたが、「通常のアルバイトでも履歴書を出しますし、その代わりです」と言われて納得して学生証の写真と家の住所を教えました。

私は、この仕事が違法なものかもしれないと思い、相手に聞いてみることにしました。

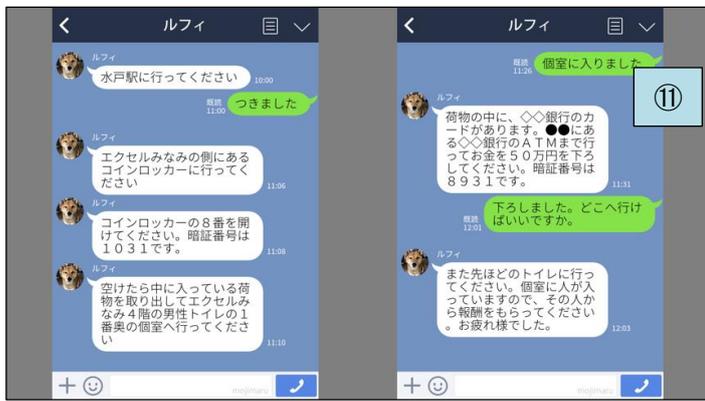
⑨



⑩

ある少年の話

相手の話を聞き少し安心した私は、お金が早く欲しいので、翌日に仕事をすることにしました。



ある少年の話

12

少年は、個室をノックしたところ、大柄な男性が出てきてその男性は無言で5000円を渡してきました。

「5万円と聞いていたのですが…」と少年が尋ねると、男性は「次の仕事をすれば、合わせて払う。」と言いました。

その日は、5000円を持って帰りました。少年はやばいことに巻き込まれてしまったのではないかと不安になりました。

その日の夜に再びメッセージが来ました。



ある少年の話

14

少年は、怖くて何度も闇バイトを繰り返しました。

ある日、少年の下へ警察が来て少年は「詐欺事件の**共犯者**」として逮捕されました。

少年は逮捕されて、もう闇バイトをしなくてよいと思い、ホッとしました。被害を弁償できなかった少年は、少年審判を受け、少年院に送致されました。

闇バイトの流れ

15

- ① 応募・募集
- ② 仕事の内容の説明
- ③ 個人情報の提供
- ④ 仕事（犯罪）の実行

① 応募・募集

16

- SNS等で自ら応募
- 先輩・友人・知人に誘われた
- SNSで知り合った人から誘われた。

① 応募・募集

17

報酬は、書いてある通りにもらえることはありません。

☞ お金をもらえない又は数万円のために、刑務所や少年院に行くことは**割に合わない**。(せめて数百万円?)

応募・募集の情報を信用しない

② 仕事内容の説明

18

- ・ まずやり取りをするアプリをダウンロード（テレグラムやシグナルなど）
メッセージが消えるアプリ = 怪しい
- ・ 仕事自体は「違法ではない」という。
違法な仕事を違法という人はいない

仕事の内容はまず間違いなく犯罪

③ 個人情報の提供

19

- 身分証明書と顔写真
アルバイトの履歴書でも必要
 - 家族や交際相手、知人の情報
この情報は普通は知らない
 - 自宅付近の写真や動画
この情報はもっと知らない
- ☞ 逃げられないように情報を集める目的

④ 仕事（犯罪）の実行

20

詐欺・強盗・薬物の運搬などの犯罪（の一部の行為）

闇バイトに協力する人がいて成立する = 共犯

実行をしなければ（基本的には）犯罪にならない！

何回もやるよりも少ない方が罪は軽い。

仕事（犯罪）の実行による「責任」

⑳

- 刑事責任
懲役か少年院の可能性が高い。
- 民事責任
事件全体の責任を負う可能性が高い。
場合によっては「億」単位
（奪われたお金や生命身体の損害など）
- 学校での責任
停学や退学

闇バイトに騙されない4つの視点

㉑

- 1 人（情報）を信頼しない。
- 2 報酬はもらえない。（もらえるとは限らない）
- 3 犯罪はバレる。
- 4 手を引くなら絶対に早い方がいい。

1 人（情報）を信頼しない

㉒

「誰」からの情報であるかが非常に重要。

- ・ 嘘の場合と記憶違いの場合
- ・ SNSの相手は顔が見えない＝そこら辺の人
- ・ 「俺の知り合いからの紹介で」情報源は？

2 報酬はもらえない

㉓

高額な報酬がすぐもらえるというのは魅力的。

ただし、報酬はもらえないケースがほとんど

☐ **使い捨ての人材**に報酬を払わなくてもデメリットがない。

3 犯罪はバレる。

㉔

絶対に見つからないことはあり得ない。

「ホワイト案件」「絶対にばれない」
「警察関係者とはつながっている」「激アツ案件」

スーツを着慣れていない人が、駅にいる、タクシーに乗っているなどの情報はすぐ警察へ。

4 手を引くなら早い方がいい。

㉕

- ① 応募・募集
- ② 仕事の内容の説明
- ③ 個人情報の提供 ☐ **自分や家族の身の危険**
越えてはいけないライン
- ④ 仕事（犯罪）の実行 ☐ **犯罪の成立**

4 手を引くなら早い方がいい。

㉖

1回犯罪をしてしまったとしても、
2回よりは1回の方が罪は軽い。

自分でやめないといつまでも闇バイトから逃げられない。

過ちは誰にでもある。

例：東京・狛江市の事件

㉗

運送屋を装い、4人で家の中に入り家の人を拘束し、
お金を奪う計画。

実行時に、1人がお金の場所を聞くのに家の中にいる
人へ暴行し、結果死亡（殺すつもりはなかった）。

家の人の死亡については**全員**が責任を負う。

- ①懲役23年、②無期懲役、③無期懲役、④裁判中
（※ 他の件もあり）

正しい情報を見極める

㉘

今はテレビよりもSNSの時代
（個別の情報発信と情報受信の時代）

正しい情報を見極める能力はサバイバルスキル。

正しい情報を見極める4つの視点

㉙

- ① 誰が作ったメッセージか
- ② このメッセージを受けた自分以外の人はどう思うか
- ③ どのような主張が書かれているか
- ④ 何のために作られたメッセージか

まとめ

- 高額なバイトの話は信用しない
(犯罪の仕事+報酬払われない)

- 過ちは誰にでもある。手を出してしまった場合はすぐに手を引くこと

- もしも手を出してしまったら、親、学校、警察、弁護士など誰でも良いから相談すること

以上、ありがとうございました。